

Stand by



青塚古墳

行革甲子園

シェアエコで 三方良し

～シェアリングエコノミーを活用した行政課題解決～
“観光駐車場不足解消大作戦”



行革甲子園

国宝犬山城

CONTENTS

1. シェアリングエコノミーとは
2. 犬山市の行政課題
3. 観光駐車場不足解消大作戦
4. まとめ

CONTENTS

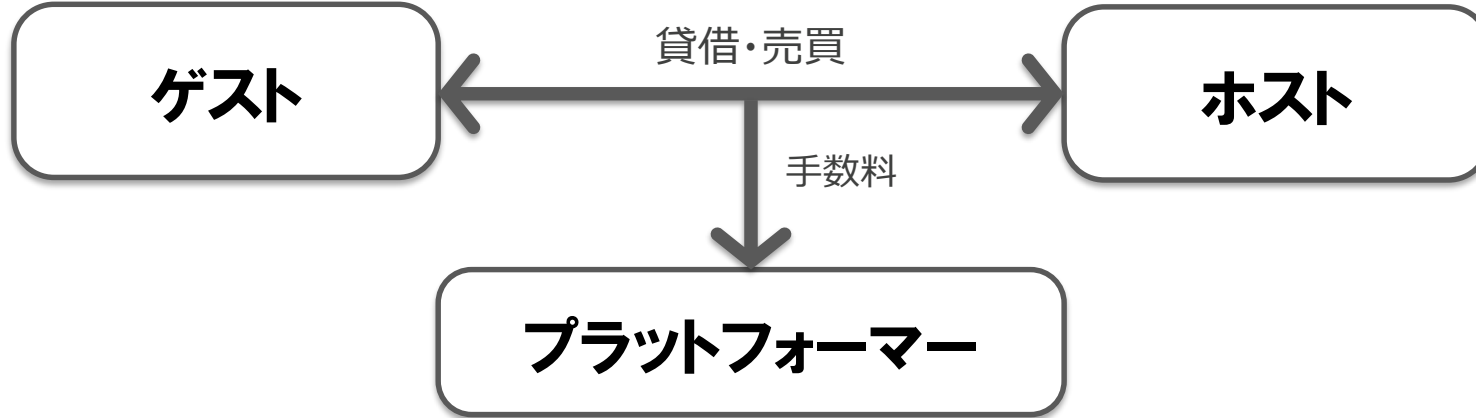
1. シェアリングエコノミーとは
2. 犬山市の行政課題
3. 観光駐車場不足解消大作戦
4. まとめ

シェアリングエコノミーとは？

シェアリングエコノミーとは？

シェアリングエコノミー(共有経済)

場所・乗り物・モノ・人・スキル・お金を
インターネット上のプラットフォームを介して
個人間でシェアしていく新しい経済の動き



 **POINT** スマホ・ソーシャルメディアの普及が爆発的な拡がりを生んでいる。

シェアリングエコノミーの市場予測

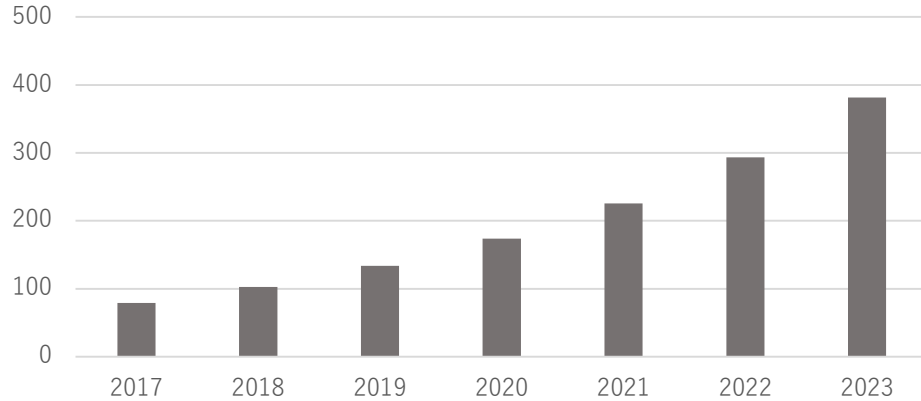
■ 中国の市場は2017年 約79兆円

(中国シェアリングエコノミーリサーチセンター
「中国シェアリングエコノミー発展レポート2018年」より)

■ 中国の市場は年平均30%以上で成長

(中国シェアリングエコノミーリサーチセンター
「中国シェアリングエコノミー発展レポート2018年」より)

(単位：兆円)



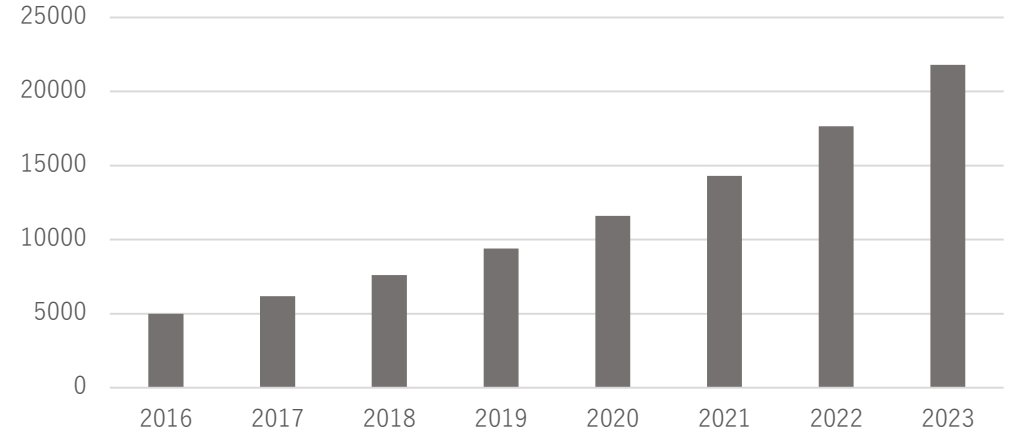
■ 日本の市場は2016年 約5000億円

(内閣府「シェアリング・エコノミー等新分野の経済活動の計測に関する調査研究」報告書より)

■ 日本の市場は年平均23.4%で成長

(野村総合研究所「ITナビゲーター2018年版」より※)

(単位：億円)



POINT シェアリングエコノミーは短期間で大きな市場を形成していく見通し

(※ 野村総合研究所「ITナビゲーター2018年版」では「モノのシェア」をシェアリングエコノミーに含まず、内閣府のシェアリングエコノミー市場規模と一定の隔りがあります)

行革甲子園



増え続けるシェアリングエコノミー事業者（プラットフォーム）

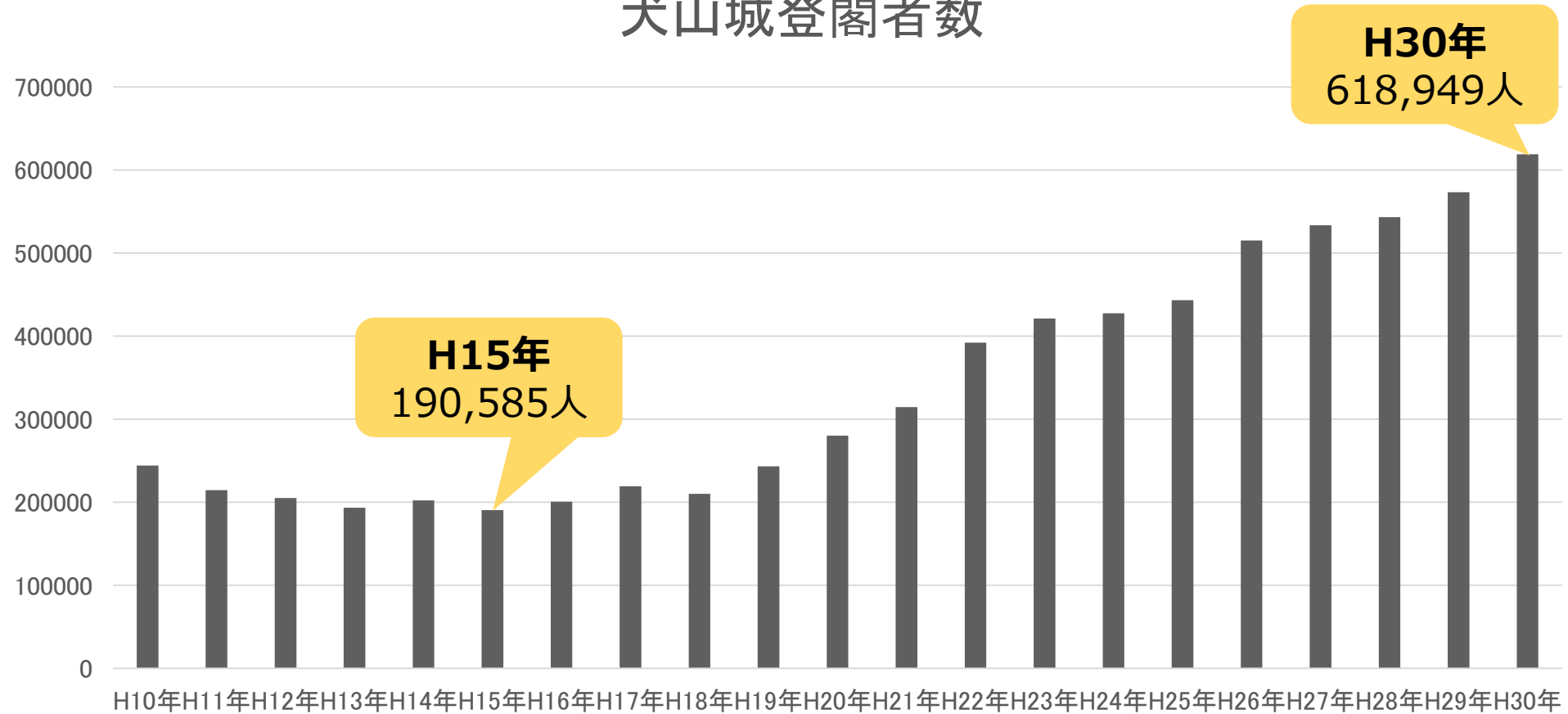


CONTENTS

1. シェアリングエコノミーとは
- 2. 犬山市の行政課題**
3. 観光駐車場不足解消大作戦
4. まとめ

犬山市の行政課題

犬山城登閣者数



観光客数は増加傾向。犬山城登閣者数も増加。

観光客数が増加している要因

- 都市計画道路の見直し（本町通線・新町線／H17年）
- 電線類地中化・道路美装化（H18～22年）
- 拠点整備（どんでん館、余遊亭、しみんてい）
- 空き店舗活性化事業、建築物の修理・修景補助
- 名古屋鉄道とのタイアップによるキャンペーン事業
- さまざまな話題づくり（吉本興業とのコラボ等）など

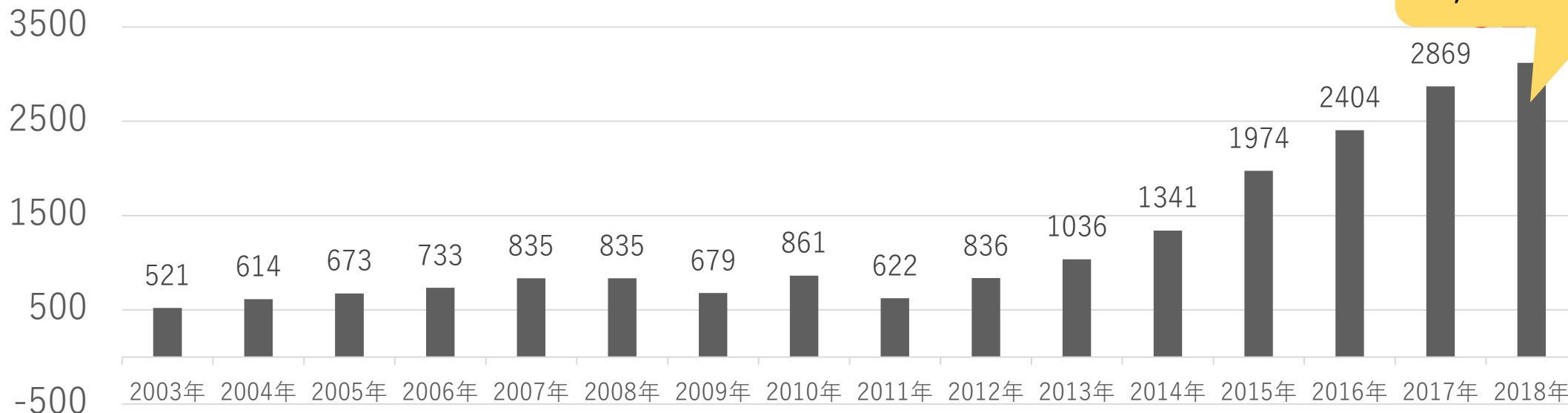


POINT

さまざまな取組みにより観光客数が増加
今後もますます増える見込み

犬山市の行政課題

訪日外国人旅行者数の推移(単位：万人)



2018年
3,119万人

出典：J N T O(日本政府観光局)データより抜粋

POINT 訪日外国人旅行者数も、増加傾向。

課題① 交通渋滞！駐車場不足！



本町交差点東（県道浅井犬山線）

課題② 観光の一極集中！



城下町の混雑状況（本町通り：令和元年5月）

POINT 「居住」と「観光」の調和が最大の課題！

CONTENTS

1. シェアリングエコノミーとは
2. 犬山市の行政課題
- 3. 観光駐車場不足解消大作戦**
4. まとめ

「シェアエコ」を犬山の課題解決に どう活用するのか？



行革甲子園

木曾川うかい



課題のおさらい

- 観光車両増加に伴い城下町全体の**駐車場不足**！
- 春・秋の行楽シーズンを中心に、**交通渋滞**が発生！
- 観光駐車場への**入庫待ち**による周辺道路渋滞も！

現状

民間駐車場も少しずつ増えているが、ピーク時は供給が追いつかない。公共駐車場もこれ以上増やせない。



POINT

**シェアリングエコノミーのしくみを活用して、
空きスペースを駐車場としてシェア（活用）**

シェアエコによる駐車場不足解消大作戦！

行先を検索



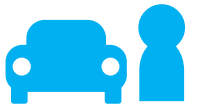
駐車場選択



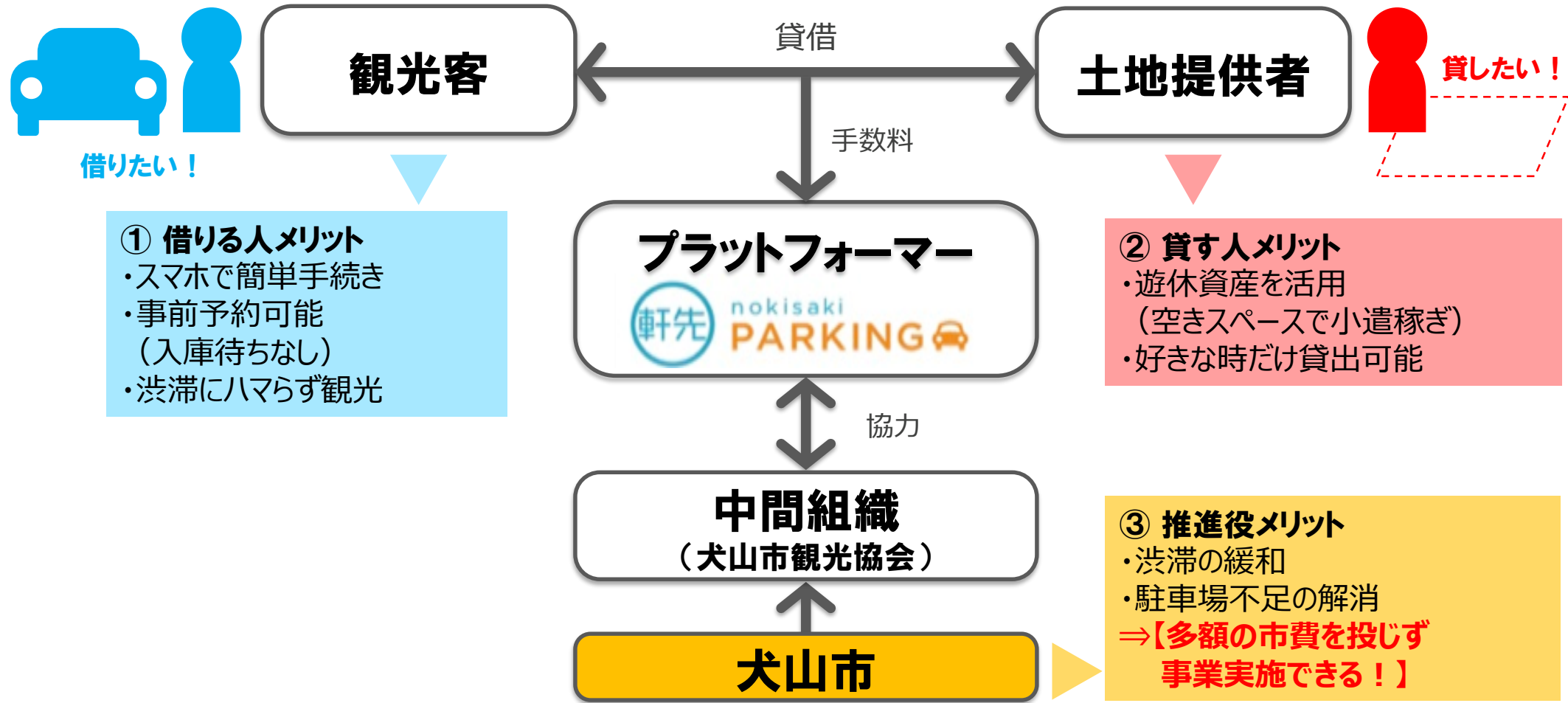
詳細を見る



予約する

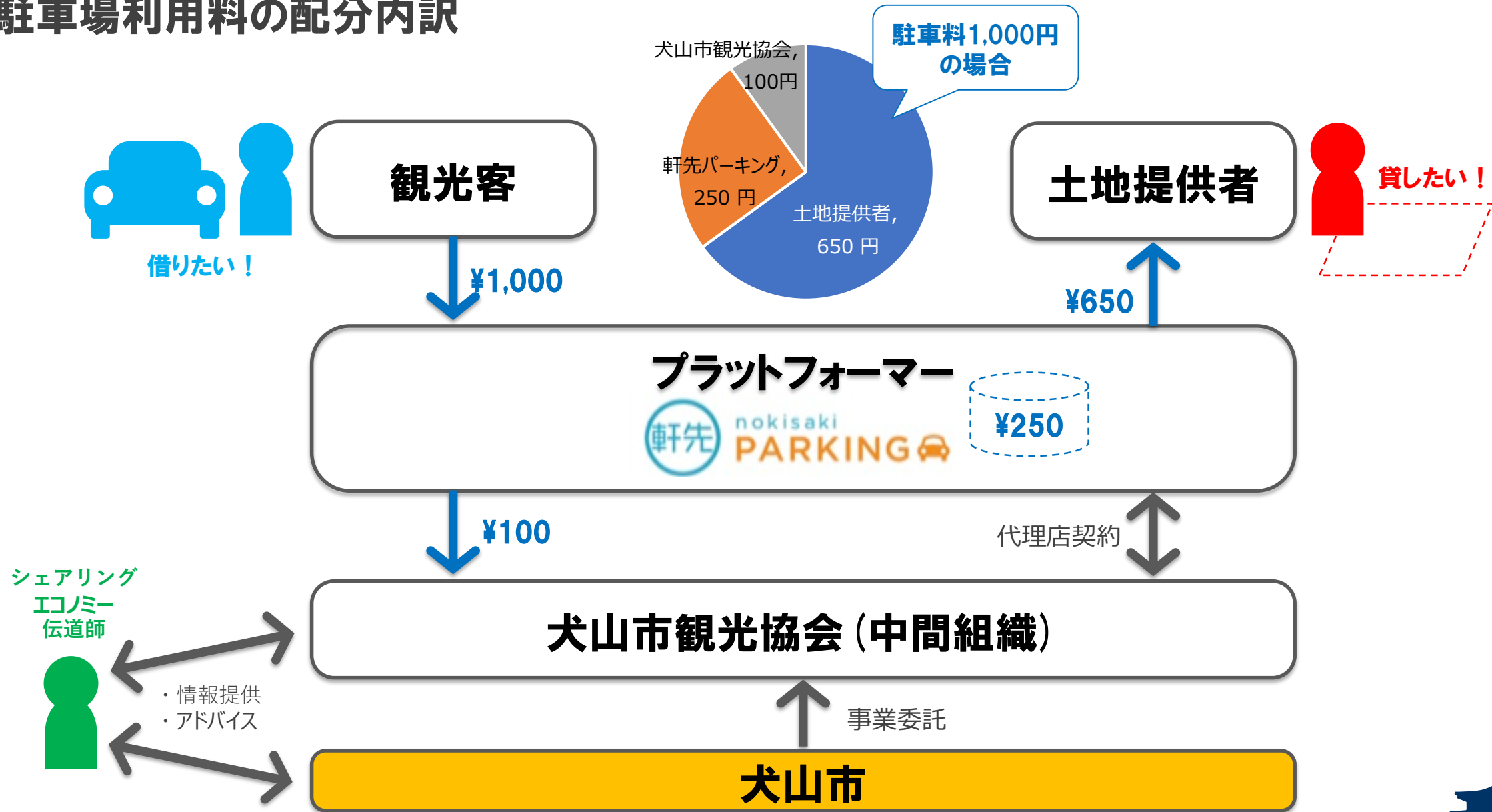


交通渋滞・駐車場不足の課題解決のために

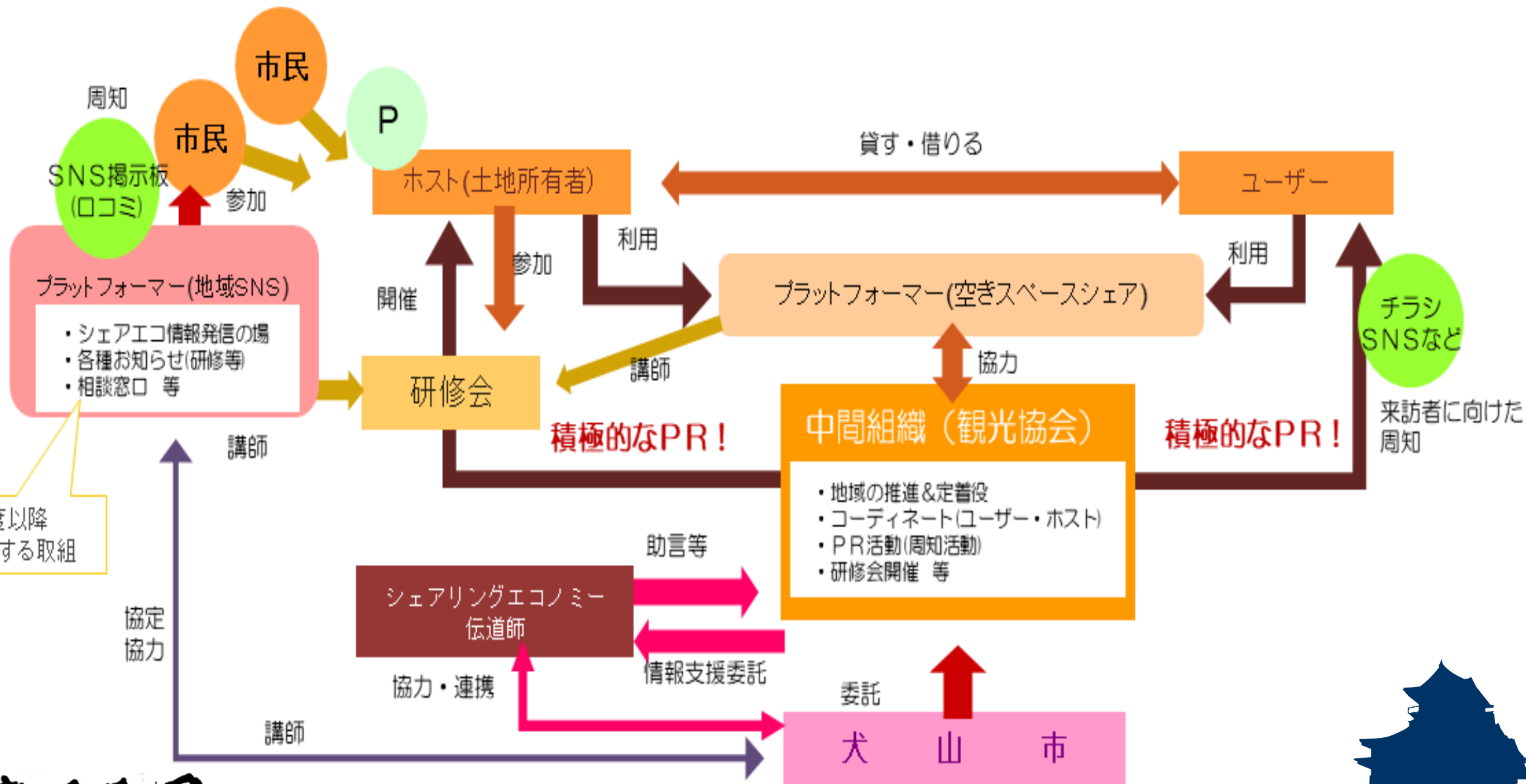


POINT 「三方よし」の状況が生まれている。

駐車場利用料の配分内訳

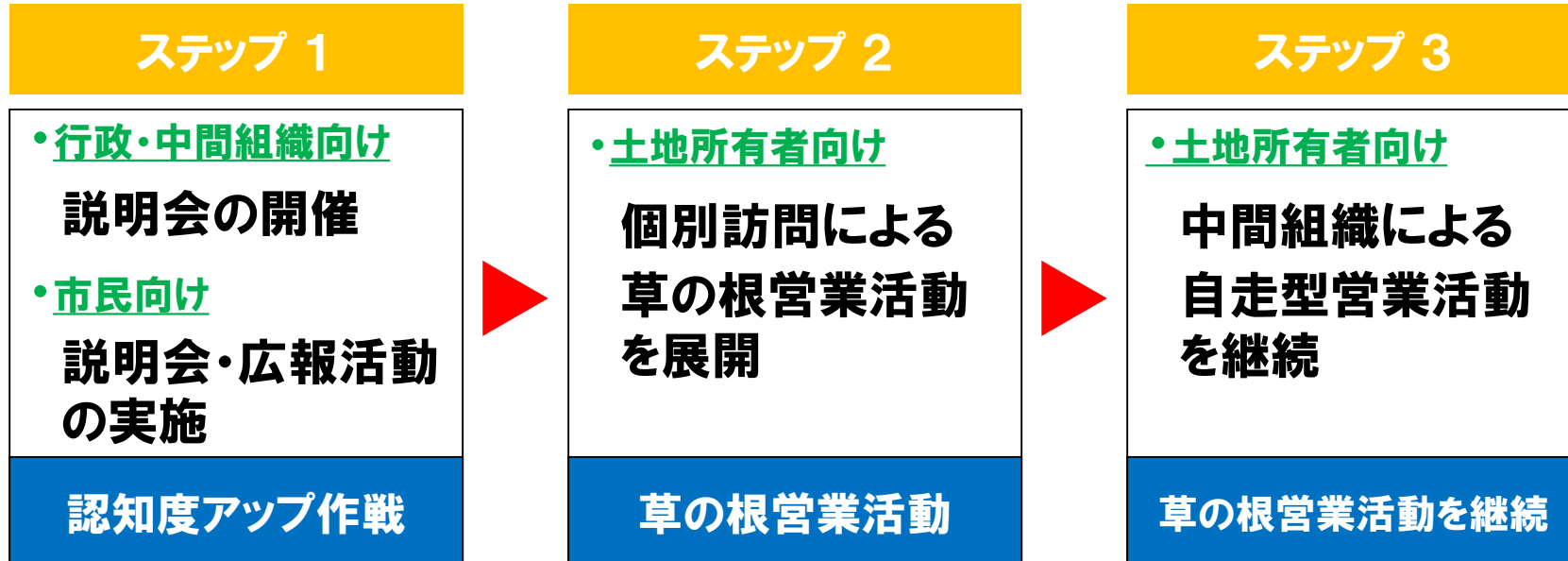


推進体制イメージ図



次年度以降
随時拡充する取組

「観光客駐車場不足解消大作戦」★3つのステップ



内閣官房「シェアリングエコノミー伝道師」
をアドバイザーとして活用



POINT

シェアリングエコノミーは、民⇄民の取引のため、
「中間組織」として**犬山市観光協会**を**総合調整役**に！

行革甲子園



ステップ1 シェアリングエコノミー認知度アップ作戦

「ステップ1」として「認知度アップ作戦」を実施した。

(1) 行政・中間組織職員向け説明会の開催

シェアリングエコノミー伝道師を招き、「シェアエコとは？」を知り、理解を深めた。

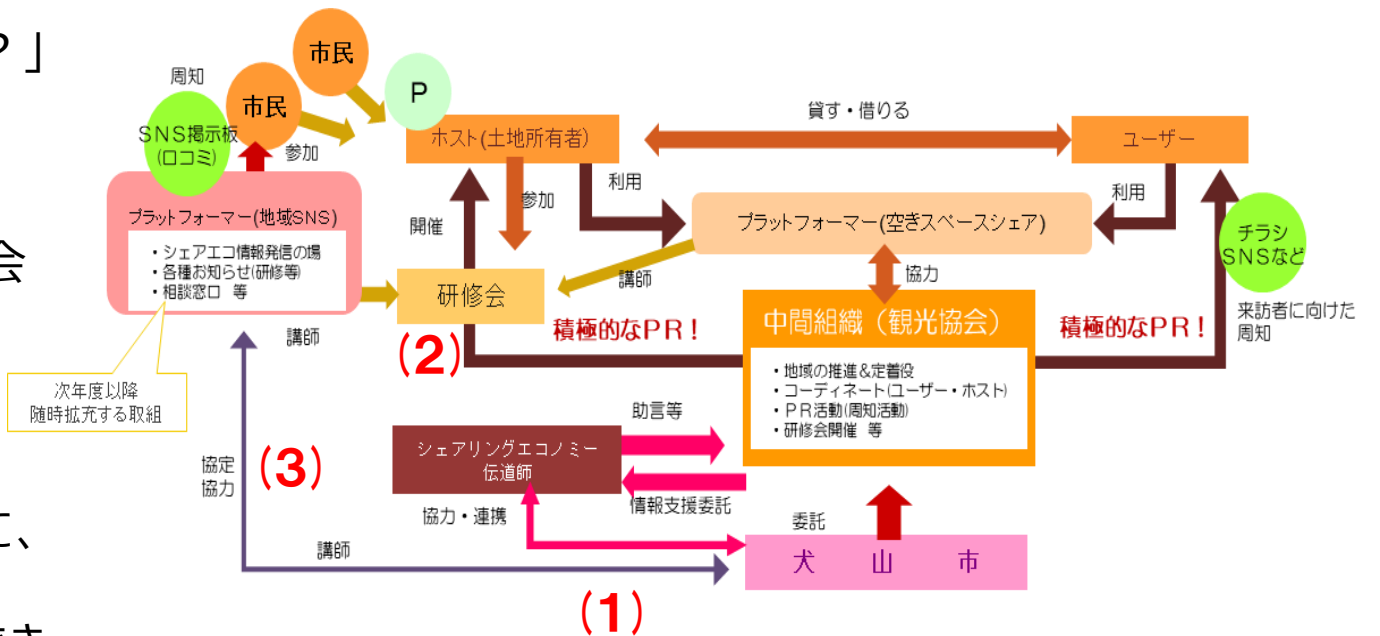
(2) 市民向け説明会(広報活動)の実施

シェアリング事業者・伝道師を招き、市民向け説明会

- ①シェアリングエコノミー自体の認知度を高める説明会
- ②具体的な(空きスペース)活用事例紹介と相談会

(3) 地域SNS事業者(マチマチ)との連携協定

- ①口コミでシェアリングサービスを拡散することを目的に、地域SNS事業者と連携協定を締結
- ②シェアサービスが地域に根付き、各サービスが自走できるよう定着役として情報発信

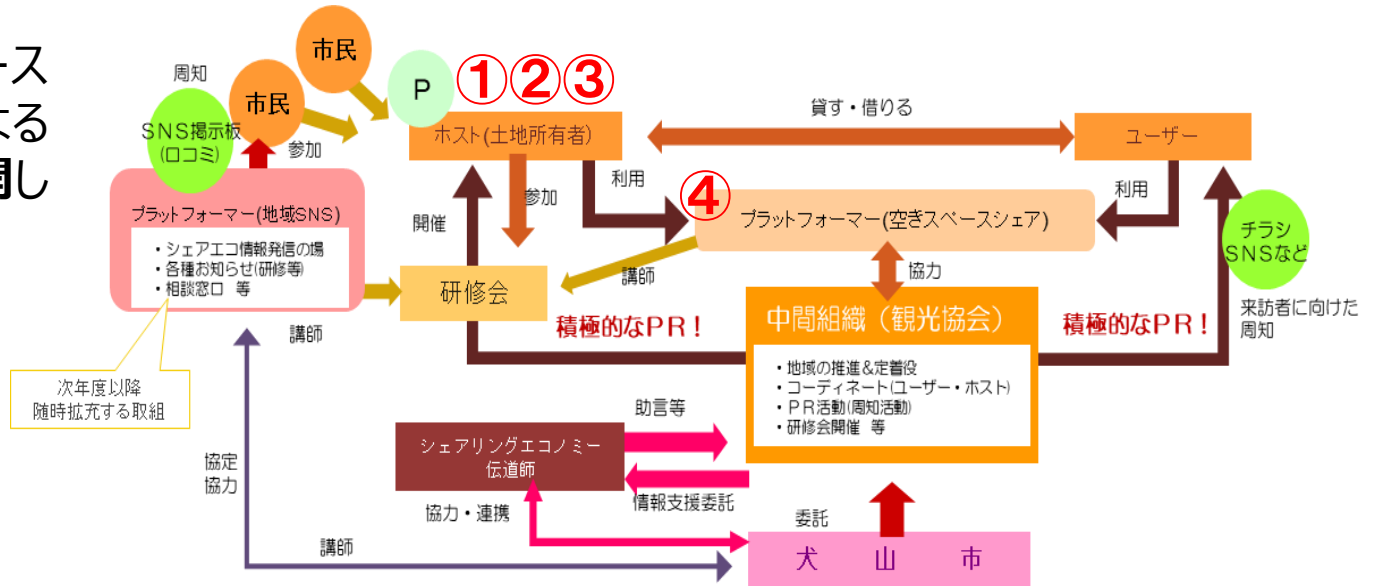


ステップ2 草の根営業作戦

土地所有者向け個別営業活動

「ステップ2」として観光地周辺で有力な空きスペースの所有者に対し、中間組織を中心とした**個別訪問**による「シェアエコ導入のための営業活動」を**草の根的に展開**しシェアエコ駐車場を確保した。

- ① 駐車場候補地の抽出
- ② 現地調査
- ③ 駐車場候補地の選定及び土地所有者の確認
- ④ 戸別訪問・営業・プラットフォーム登録サポート

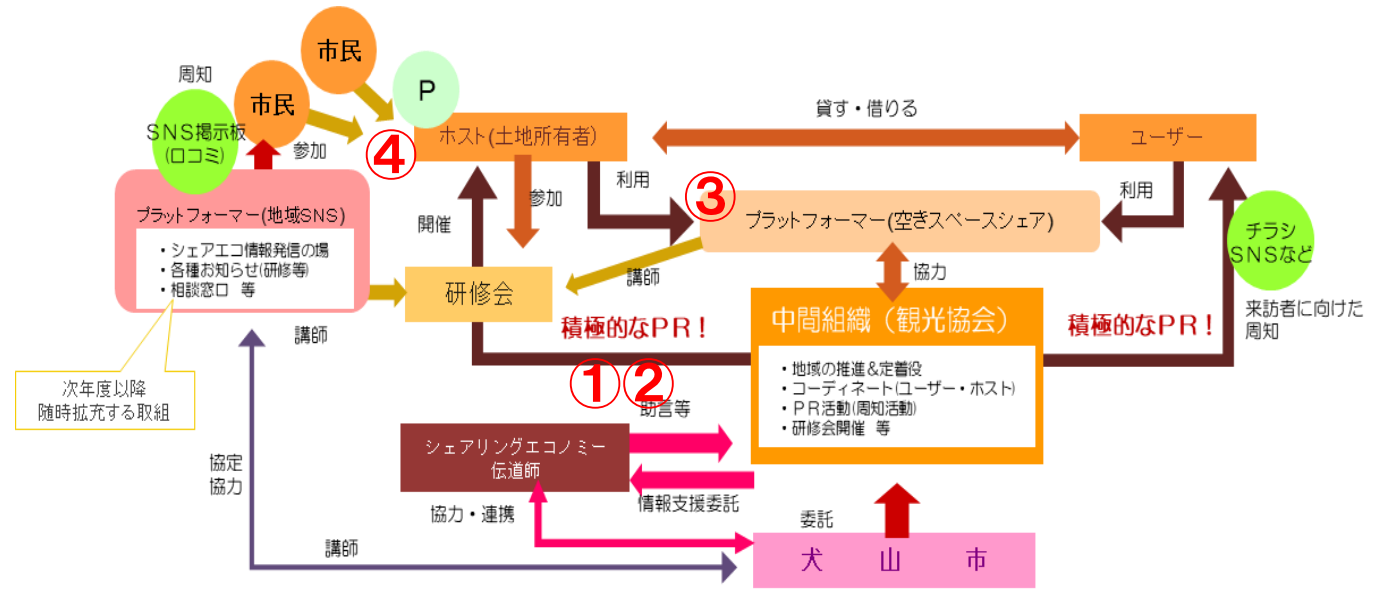


ステップ3 土地所有者向け個別営業活動の継続

土地所有者向け個別営業活動

「ステップ3」として観光地周辺で有力な空きスペースの所有者に対し、中間組織を中心として**チラシ**の配布や**戸別訪問活動**による普及啓発・営業活動を**継続して実施**することで、新規のシェアエコ駐車場の確保に努めている。

- ① 駐車場候補地へチラシを配布
- ② 訪問・営業
- ③ プラットフォーマー登録サポートと登録後のフォロー
- ④ 市民向け説明会の開催



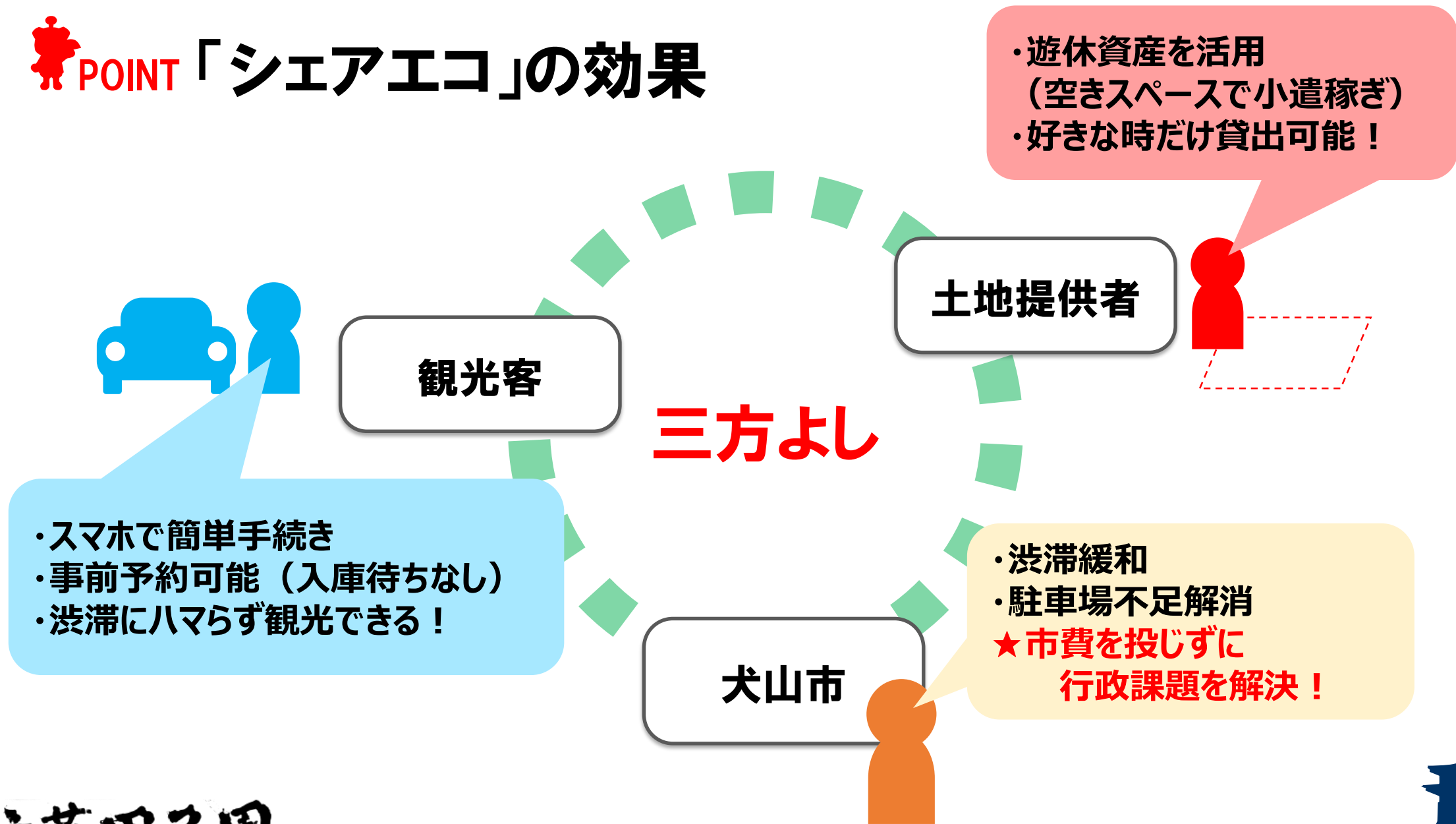
シェアエコ駐車場の実績

期間	駐車場登録箇所数 (台数)	利用台数	利用料金実績
平成30年12月～ 平成31年3月	14箇所 (40台)	151台 (県内：104台 県外：47台)	58,700円
令和元年度		580台 (県内：338台 県外：242台)	347,190円



中間組織による草の根営業活動を積極的に行った結果、一定のシェアエコ駐車場が確保され現在も展開・拡充が進んでいる。

POINT 「シェアエコ」の効果



CONTENTS

1. シェアリングエコノミーとは
2. 犬山市の行政課題
3. 観光駐車場不足解消大作戦
4. まとめ

今後の予定・構想

- 民間主導による自立自走型の事業を目指す観点から、市が直接的に関与する形での事業推進は平成30年度に限るが、**市費は投じないものの、事業主体である犬山市観光協会を支援・連携し、草の根営業作戦を継続・展開**することでシェアエコ駐車場の確保に努めたい。
- シェアリングエコノミーの活用は、場所・移動・モノ・人の能力や技術などをインターネット上のプラットフォームを介して使いたい人と提供したい人をつなげる仕組みであることから、**行政の負担なく行政課題を解決できる可能性**を秘めている。
- 本事業は、駐車場対策を目的としたが、駐車場以外でも**体験型の観光コンテンツ提供**や空間を活用した**イベント民泊**、交通空白地を解消する**シェアライド**、託児などの**子育てシェア**など、さまざまな分野での応用が可能であると考えられる。



POINT

**行政の負担なく行政課題を解決できるツール
引き続き他分野への応用にもチャレンジ！**

- あらゆる市有財産を対象に、その活用によって新たな財源を創出
→「民間提案制度」を導入して活用を促進
- 遊休市有財産の売却
- 情報のアンテナを高くし先進自治体や民間のノウハウを活かした事業の組み立て
→「シェアエコ駐車場不足解消大作戦」
- 民間を含めた新たな補助金を獲得するため積極的な情報収集 など



「賢い都市経営」を軸に

ご清聴ありがとうございました。
ございました。

